



# 東京島しょ郷友連合会だより

14号

【発行者】  
東京島嶼郷友連合会  
【発行・編集責任者】  
大澤博紹  
【制作・印刷】  
オフィスYK

一方、平成の時代が終焉し、新天皇が即位され、元号が平成から令和に代わり文字通り、新しい時代の幕開けとなりました。そして一年後にはオリン

ピック・パラリンピックが開催されます。これが国民のモチベーションを高揚に寄与されることを期待するところです。

また、少子高齢化の問題が顕在化し地域経済の崩壊や生産・製造活動に影響を与えつつあります。私たちの故郷においても、少子高齢化問題は大変深刻な問題となっています。

さて、最近の経済動向を見ると、保護主義経済の台頭や米中貿易摩擦が激化し、世界経済は先行き不透明で、不安定を増しています。

みなさん こんにちは。皆さまにおかれましては、日頃より連合会活動に、深いご理解と、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



島嶼郷友連合会会長  
大澤博紹



本年度も何卒ご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、広告掲載にご協力下さいました企業、商店の皆様方には、心より感謝、御礼申し上げます。

このような状況の中で、連合会は新しい時代を見据え、本年は総会においてご承認いただきました事業報告の通り、先ず、ホームページを開設し、故郷の魅力を発信して参ります。次に法人化を目指して安定した財源の確保を図り、休会中の新島、御蔵島、青ヶ島、小笠原諸島の連合会への加盟促進に取り組みます。これらの活動は「だより」でお知らせします。

本年の連合会旅行は日本屈指の名湯で、人気ナンバーワンの『草津温泉』です。十一月十日(日)～十一日(月)の一泊二日の旅行です。

草津温泉は高地に位置しているため周辺は自然に溢れ、風光明媚、この時期は紅葉を堪能しながら爽快なドライブ旅行を楽しむことができます。新

宿駅西口発、はとバスの貸し切りで行きます。(五十人乗り)費用は四十人参加で三万四千円になります。



## 草津温泉 旅行のお誘い

これには行き帰りの屋敷代も含まれます。宿泊先はホテル櫻井「新客殿」で、草津温泉最大級のホテルです。源泉が三つ(西の河原、万代鉦、わたの湯)あり、

存分に温泉が楽しめます。約三十メートルの大浴場、露天風呂は乳白色のにごり湯です。また、湯もみショーや桜太鼓ショーを見学出来ます。

湯畑にはホテルより徒歩九分であり、近隣には西の河原があります。募集人数を四十人にします。(オーバーしても構いません)

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。九月末まで受付いたしますので、参加希望者は旅行幹事の菊池 順まで連絡してください。



旅行幹事 菊池 順  
TEL・FAX 〇三-六七五〇-七六六三  
携帯電話 〇九〇-九九七八-五三四三

皆様には行き帰りの屋敷代も含まれます。宿泊先はホテル櫻井「新客殿」で、草津温泉最大級のホテルです。源泉が三つ(西の河原、万代鉦、わたの湯)あり、

存分に温泉が楽しめます。約三十メートルの大浴場、露天風呂は乳白色のにごり湯です。また、湯もみショーや桜太鼓ショーを見学出来ます。

湯畑にはホテルより徒歩九分であり、近隣には西の河原があります。募集人数を四十人にします。(オーバーしても構いません)

# 東京島嶼郷友連合会 活動報告

島嶼郷友連合会理事長 梅田 勉



第54回 東京島嶼郷友連合会総会・懇親会

写真に納まりきれないほどの大盛況

東京島嶼郷友連合会（大澤博紹会長）第五十四回定期総会が四月二十八日（日）アルカディア市ヶ谷私学会館で開催され、役員、島しょファン等（大島出身者二十名、八丈島十七名、利島十三名、神津島十二名、三宅島六名、新島四名、小笠原一名）総

勢七十三名が出席して盛大に行われました。総会は秋廣副会長の開会の辞、大澤会長挨拶、三宅正彦都議会議員、山下八丈町町長、三辻大島町町長、前田利島村村長、前田神津島村村長の来賓祝辞に続いて議長に高松副会長（三宅島）を選出して



三宅都議会議員来賓祝辞



大澤会長挨拶



秋廣副会長開会の辞



北井会計理事決算報告

議案審議に入り、一号議案の平成三十年度事業報告では、新体制がスタートして3年が経過、三年前に掲げた多くの課題について、専門部会を中心に活動、常任理事会、並びに理事会の承認を経て着実に実行に移しつつあることを報告。また魅力ある広報活動の推進・財政基盤の改善、郷土との親睦旅行（八丈島旅行）等で活動が着実に進展していることを報告した。さらに決算報告と監査報告が承認されました。



高松副会長議長選出・梅田理事長議案説明

二号議案では平成三十一年度令和元年度の事業として五つの重点課題を発表し、収支予算と共に承認された。  
**連合会活動の目的をより具体化する**  
先人から受け継がれてきた東京諸島が誇れる伝統文化、伝統的精神等を掘り起こしその啓蒙活動を行う。  
**広報活動の充実化を推進する**  
連合会、たよりの記事はテーマを決め離島文化を発信する。



山田副会長懇親会開会の辞



沖山副会長懇親会進行風景



審議の状況



懇親会風景



河野司会者の進行と菊池理事の旅行案内



潮風フォークシンガー宮崎隆司さんとヴァイオリニスト竹前景子さんの演奏

ホームページを開設して島嶼ファンの裾野を広げる。

**旅行会活動を継続する**  
東京諸島出身者の交流の輪を広げる。

**法人化を目指す**  
社会的信用力を向上させ、公的助成金や寄付金を受けやすくする。

**各島郷友会への支援を行う**  
島嶼郷友連合会活動は各島郷友会の基盤の上に存在していることを再認識し、各島郷友会が主催するイベントを積極的に支援する。

つづいて、三号議案では会則改正が提案され、

役員定数の増員改正と、長年の会運営への貢献に報いるため、名譽理事の新設が承認された。

大澤会長は挨拶で、島嶼郷友連合会は昭和四十年に発足以来諸先輩のご努力により五十四回を迎えることができました。組織体制の整備、財政基盤の改善、連合会活動のあり方検討などについて活発な討議を続けています。今後も東京諸島の魅力を伝えていくことができよう活動の輪を広げていきたいと抱負を述べました。

引き続き旅行専門部から今年度は島巡り旅行を

お休みし、温泉一泊旅行で交流を深めたいとの案内がありました。十一月十日、十一日の日程で日本三大温泉の一つ、草津温泉に。紅葉シーズンに合わせ温泉でゆっくり日頃の疲れを癒すことになりました。多くの方々の応募をお待ちしています。

総会後の懇親会では潮風フォークシンガー、宮崎隆司さんとバイオリニスト竹前景子さんによる素晴らしいオリジナル曲の演奏が披露されました。宮崎隆司さんは大島高校を卒業後、玉川大学文学部通信教育課程卒

業、大学院で修士号を取得した苦勞人。東京都の副校長をしながら弾き語りを続けています。作曲は100曲を超え2018年に竹前景子さんと出会ってユニットを組んで演奏活動を続けています。

竹前景子さんは長野県出身、第四回高校生国際芸術コンクール音楽部門入賞、第五回日本クラシック音楽コンクール入賞等、三児の母として子育てしながら多方面で演奏活動を行っています。島出身者の活躍をみんなで応援したいものです。

ビンゴゲームでは司会進行者のかけ声と共に、盛りだくさんのアイディア商品が当たるたびに歓声があがりました。さらにカラオケ大会では島嶼郷友連合会の愛唱歌に指定となった「憧れの伊豆諸島」を全員で合唱した。島から出て都会で暮らす私たちですが、いつも島で暮らす人たちの視点に立ち帰り、都会では味わうことができない島の暮らしを思うと共に、長い歴史に培われた離島文化を大切にし、その魅力を広く伝えていくことを誓いました。



各島自慢の地酒

# 戦後七〇有余年経った今でも 硫黄島は忘却の彼方にある。

島嶼郷友連合会会長 大澤博紹

五月一七日(金)公益財団法人小笠原協会主催「小笠原諸島文化講演会」に出席した。講師は明治学院大学社会学部教授、国際平和研究所員、石原俊氏

はじめに、小笠原協会から以下のメッセージがありました。

世界自然遺産にも登録され、国境離島の重大な使命を担い貴重な海洋資源を有する小笠原諸島は今後益々発展していくことが期待されています。

しかしながら、硫黄島は強制疎開から七四年、返還から五〇年を経てなお誰一人故郷に帰れない状況が続いています。返還されているにも関わらず、定住困難という決定から三〇年以上が経過しています。自由に故郷の地を歩きたい、自由に墓参をしたい、先祖の開拓した土地で作物を耕したい、故郷を訪れる権利は

万人に侵しがたいものです。

小笠原協会では国境離島の歴史、地域文化の重要性に光をあて社会に貢献することを目指しています。

石原俊教授の講演は、近著「硫黄島―国策に翻弄された一三〇年(中公新書二〇一九年)をふまえた大変興味深い内容であった。

戦後七〇有余年経った今、北方領土問題への関心はあっても硫黄島は忘却の彼方にある。

本書は硫



黄島の旧島民の処遇に焦点をあてた戦後史の一点として貴重な著作である。

非常に感銘したので、皆さんにも是非読んで頂

きたいと思えます。内容を申し上げますと、

**第一章 発見・領有・入植**：1880年代後半に、盛り上がった日本帝国初の南進論を背景としながら、明治政府が小笠原群島に続いて硫黄列島の領有を宣言し、二十世紀初頭にかけて、硫黄島と北硫黄島が農業入植地として、発展する過程。

**第二章 プランテーション社会の諸相**(広大な農地に拓殖会社が大量の資本を投入、生産・流通・消費の全般をコントロールし、現地の安価な労働力を厳しい管理下に置いて、作物を大量に栽培する大規模農園方式の社会)：1920年代以降、島民の大半を占める拓殖会社の小作人らが、厳しい搾取下におかれつつ、如何にしたかたかに生き抜いてきたのかに焦点。

**第三章 強制疎開と軍務動員**：1944年、硫黄

列島が地上戦候補地として要塞化され、島民が強制疎開または軍務動員を強いられる局面。

**第四章 地上戦と島民たち**：1945年の、硫黄島地上戦の過程を軍務動員された島民の視点。

**第五章 米軍占領と故郷喪失**：日本の敗戦後から冷戦期にかけて、硫黄島が米軍の核秘密基地となる中、帰郷を阻まれた島民が長期「難民」生活に困窮しながら生き抜いていく状況。

**第六章 施政権返還と自衛隊基地化**：施政権返還後も、島民が引き続き帰郷を阻まれ、さらにポスト冷戦期に入っても、硫黄島が日米の軍事利用下に置かれる中、島民一世が高齢化し、次々と世を去りつつある現状。

※あるインタビューで『この一三〇年を振り返り感じたことは』との記者の問いに：『硫黄島は、日本軍将兵の遺骨が、現在も八〇〇〇体以上埋まっています。硫黄列島に半世紀以上も定住社会が存在していたこと、島民の約九割が強制疎開の対象となった事実、「偽徴用」も含め

多くの島民が亡くなった事実は、さらに知らされていない。(偽徴用とは、硫黄島の入植・開発の始まりから拓殖会社が権力を一手に握る構造が出来上がり、一〇三人の住民は軍属どころか偽徴用され九十三人が地上戦で命を落とした)

硫黄島のように、第二次世界大戦の戦中から冷戦期を経て現在に至るまで、一つの群島の島民全体が、軍事利用のために故郷に帰還できない場所を、私は聞いたことがありません。』と答えた。

本書は副題にあるように「国策に翻弄された一三〇年」を描いています。入植・開発の時期から、日米の凄惨な戦場となり、島民が「偽徴用」により、大変な被害を受けた様子、そして戦後は米軍、続いて海上自衛隊の管理下に置かれたため、住んでいた人々が戻れない現実まで、周到にまとめられています。



# 四つの故郷を思う

八丈島郷友会 菊池 恭子

戦争勃発で四つの故郷を余儀なくされた私の人生は、世界自然遺産に登録された「小笠原諸島」から始まりませう。

昭和九年父島に生まれ生活も豊かで恵まれた環境の中、突然空襲直撃。日ごと激しさを増し昭和十九年七月一日、強制疎開で第一の故郷を離れることに、僅か九歳の時でした。

疎開先は父の知人宅の茨城県筑波山の麓で親戚他、行先のない隣人等を率いて農家に点々と身を寄せ合いました。奇しくも愛読していた偉人伝探検家、間宮林蔵の生家がある村で、子孫の花子ちゃんとは同級生でした。見渡す限りの田園、南国では見られない豊かな農作物が稔る畑。冬は霜

が降り雪が積もる厳しい寒さに、泣いて両親を困らせました。それも嬉しい思い出で、友、先生に再会と訪れます。

終戦二年後、第二の故郷を後に、父母の出身地八丈島に渡る。父は温暖の差を模索しながら事業を再開、元々病弱だった体で在島僅か五年で、十人の子どもを残し、志し途中で早逝しました。

今は姉弟三人が残るのみ。八丈島に眠る墓参に



父島メインストリート

訪れ、島の歴史の意義の深さが故郷の自慢です。父の死で母、姉妹必死で戦後の生活を、島の人達の恩恵もあつて頑張れました。

縁があつて二十二歳で結婚。在島十四年第三の故郷を後に二十

五歳の時、夫の転勤先奥多摩へ。警視庁駐在所生活二十五年を経て定年退職。趣味の家庭菜園が高じて終の住処を構え六十年。

三人の子どもも皆、奥多摩産。第四の故郷となる。不思議なもので東京都の最南端小笠原から、山また山の西の果て奥多摩に住んで私の一生はお

逆境でも人間的に成長させてくれた八丈島、皆さんと語り合う機会が郷友会の仲間です。余生は「人のために生きる」事が信条でしたが、これからは皆さんにお世話になります。



ハハジマメジロ



父島の街並み

**伊豆大島産自然薯**  
**島の恵み**

三原山の大自然に抱かれ、美しい空気と御神火の土壌で育った、ねばりと風味が自慢の自然薯ブランド「島の恵み」

ご注文・お問い合わせは

↓

<生産者・販売元>  
**株式会社 ランド**  
〒100-0101 東京都大島町元町字北の山83-2  
電話: 090-3099-6609  
E-mail: daisin-s@triton.ocn.ne.jp

**島出身者がいる法律事務所**

相続、離婚、交通事故、不動産、債権回収など、幅広い法律問題を取り扱っておりますので、お任せ下さい。

**遺言書作成のススメ**

相続のご相談が多くなっております。遺言書の作成方法について、ご相談、アドバイス致します。

**九段坂総合法律事務所**

弁護士 秋廣道郎(大島) 弁護士 白井裕造(大島)

東京都千代田区九段北 1-3-5  
ユニゾ九段北一丁目ビル 5階 (最寄駅: 九段下駅)  
**TEL.03-3515-8640 FAX.03-3515-8643**  
メール akihiro@kudanzaka-law.jp

八丈島の郷土料理を食べに、大塚駅より徒歩五分にある「漁師酒場・海亭」に、仲間三人で行って来ました。とても静かな落ち着いた雰囲気のお店です。

今日は八丈島料理を食べる為に行ったので「明日葉のおひたしと天ぷら



## 八丈島 漁師酒場・海亭

八丈島郷友会  
駒木 正雄

「明日葉とくさやのマヨネーズ和え」「くさやのクリームチーズ和え&カナッペ」「明日葉のクリームコロッケ」と、ほとんど八丈島産の明日葉とくさやの料理を注文。

「情け島」と一緒に美味しくいただいているところに、店の方の驚きの一言。島嶼の旅行で八丈島に行った時、ガイドをやって頂いた高橋さんで、予約が入っているというのです。

お店も徐々に客が増え、高橋さん達も六名でいらつしやいました。暫くしてから挨拶に伺ったところ、五月三十一日と六月二日に行われる「金

沢百万石まつり」に招待され、これから金沢に行かれる「八丈島久福会」の、皆様とのことでした。話が進むに従って知り合いの話が出たりして、あつという間に時間が過ぎてしまいました。最後まで静かな落ち着いた雰囲気のお店でした。

仲間と「ボトルに残った焼酎をまた飲みこよう」と約束をし、店を後にしました。



# 各島の郷土料理

伊豆大島

利島

新島

式根島

三宅島

御蔵島

神津島

八丈島

## 利島

### ウツボで島おこし

利島会

梅田 勉

五月二十五日(土)、有楽町駅前伊豆諸島・小笠原諸島の「愛ランドフェア」がありました。中でも利島のブースは、さくゆり焼酎、椿油、椿石鹸、特大のさざえ、岩のり、ウツボの切り身、ウツボチップス、とバラエティーに富んでにぎわっていた。特に「ウツボ」は珍味とあつて人気となっていた。

利島は東京から高速で二時間半と近い。島の面積の80%が椿林に覆われ、椿油の生産量は日本一である。しかしながら他に名産品が少なく少々地味な島である。

そこで、島の漁協組合長をしている梅田寛さんは、ウミのギャングと呼ばれるウツボを島の名物料理にしようと、六年ほど前から取り組んでいる。

五月二十五日(土)、有楽町駅前伊豆諸島・小笠原諸島の「愛ランドフェア」がありました。中でも利島のブースは、さくゆり焼酎、椿油、椿石鹸、特大のさざえ、岩のり、ウツボの切り身、ウツボチップス、とバラエティーに富んでにぎわっていた。特に「ウツボ」は珍味とあつて人気となっていた。

利島は東京から高速で二時間半と近い。島の面積の80%が椿林に覆われ、椿油の生産量は日本一である。しかしながら他に名産品が少なく少々地味な島である。

そこで、島の漁協組合長をしている梅田寛さんは、ウミのギャングと呼ばれるウツボを島の名物料理にしようと、六年ほど前から取り組んでいる。

姿はいかづいが、見た目は裏腹にとても美味しくて栄養価が高い。自身が経営する民宿「しんき」でウツボ料理を出し始めたところ評判になつたという。たいていの客はウツボだと言われてびっくりする。でも恐る恐る口にするとふぐ刺しのように薄く切られた身は歯ごたえがあり、揚げ物もカリカリして酒のつまみにもってこいだ。カルシウムやコラーゲンもたっぷり。釣り客が多い利島では、最近ウツボ料理を食べたいとわざわざ島を訪問する客もいるそうです。

梅田寛さんがウツボに目をつけたのは、漁協の若い職員がインターネットで見つけた情報である。

熊本県にウツボ料理の名人がいて料理法を伝授してくれることを知り、連絡を取ってみたところ、逆に利島まで来てくれた。飛行機を乗り継いで、名人自ら料理を伝授してくれたことに感激した。刺身、唐揚げ、湯



引き、昆布締め、鮮度を保つ方法など二日間の講習を受け、「あとは練習あるのみ」との名人の言葉を受けて、今や利島の名物料理となっている。

何も無い過疎の島を活性化させ、お客に喜んでもらうにはどうしたらよいか、絶えず考えを巡らしている。椿の生産や民宿の仕事を兼業しながら、漁業を営んでいるが今は長男が島に戻ってきたので、「海と島と人が育む利島の恵み」を、さらに島の活性化に生かすべく親子で奮闘している。

(読売新聞夕刊「しあわせ小箱」の利島うつぼ連載記事を随時引用した)

# 神津島 明日葉汁

神津島郷友会  
清水 邦洋

伊豆諸島の郷土料理といえは、明日葉料理は欠かせません。

「明日葉は、今日つんでも明日にはもう芽が出てくる」と言われるほど生命力の強い植物で、せり科シシウド属に分類されます。

日本原産で房総半島から紀伊半島、伊豆諸島の太平洋岸に自生しています。別名は八丈草、明日草、明日穂、学名はアンジェリカ・ケイスケイという多年生草木で、草丈は一メートル前後に育ちます。伊豆諸島ではなじみの食べ物です。

ベーターカロチンを多く含む明日葉は、がんの予防や整腸、アルツハイマーの予防、免疫力の向上、血糖値の改善、糖尿病予防、疲れ目の予防改善等、効能を上げればきりがなく、近年テレビや新聞などでも広く紹介されています。

レシピも色々喧伝されていますが、それぞれの島で独特の料理の仕方があるかと思えます。一般



的には天ぷらやおひたし、炊き込みご飯などだと思いますが、神津島では古くから明日葉汁が食されています。

明日葉を沢山入れて、鯖の缶詰（水煮）で煮込みます。煮物のようなスープのような、明日葉汁は長く神津島の食卓を賑わしてきました。調味料は塩のみです。

昔は里芋と一緒に煮ていたようですが、今はほとんど入れずに作りますので、簡単になっております。是非一度皆さんも作って神津島の食を味わってみて下さい。紹介している内に幼い頃の島の、食卓、生活が懐かしく思い出されます。

# 伝統芸能と防災の融合で 安心安全で楽しい島くらし

三宅島郷友連合会 高松 秀直

春から夏、初秋にかけては観光客も多く、島で暮らす島民もすがすがしく気持ちの良い季節です。

三宅島に住んでいて幸せだなあと思う人もたくさんいて、生活に活気が有る季節です。

しかし、三宅島で生活するうえで重要な事は「火山災害」であるという事は全住民が把握しています。しかし前噴火から二十年もたつているので、噴火災害経験者が減ってきています。

それに二回、三回と経験している人も、あまり危機感を感じていないと思えます。その原因は噴火災害での死者が極めて少ないという事です。

三宅島の噴火災害の歴史は、西暦一〇八五年〜二〇〇〇年まで、十五回の噴火が記録されています。その中で死者は明治七年に一名、昭和十五年に十一名のみです。噴火の規模や溶岩によ

る住宅埋没は、四百棟以上になり、噴石も五キロ以上も飛んでいます。

大規模な噴火の時に、おいても、行政や消防団、自治体や、個人での対応が的確で迅速である事が、安全な場所避難できる要因なのかわかりません。

現代、日本全国で大規模災害が続いています。近年では大島土石流災害、東日本大震災や熊本大地震、中国地方の土砂災害等、続いています。

が、東京都心も直下型地震や東南海地震が懸念されています。

よく「三宅島みたいな危ない所によく住んでいるな。」と言われるのが、九百年余りの歴史の中で、十一名の犠牲者しか出ていないという事は、素晴らしい事だと思います。

それはやはり、住民一人ひとりの防災意識の高さだと思います。住民はほとんどの人が今日明日の天候、風向



き、波の高さを気にして生活しています。そして各地区の消防団は各家の間取りも、たいたい把握しています。なぜかという、毎年の初午行事で各家の部屋に上がり、獅子舞を行うのは、地域の消防団員なのです。伊ヶ谷地区では、獅子舞は江戸時代から永遠と受け継がれているのです。

「伝統芸能と防災の融合」ですね。お年寄りの誘導や救出は、消防団が一手に担っているのです。地域がみんな助け合う力が、何よりの「地域防災」で有ろうと思えます。

助け合つて暮らしていく島の暮らしは、素晴らしいと思えますし、助け合わなければ島では暮らせません。

「島の暮らしって、いいなあ〜」とつくづく思っています。

**民芸あき**  
山本 珠々美

〒100-1623 八丈島八丈町三根 1542 番地  
TEL.04996-2-2093  
FAX.04996-2-2615

歴史発掘③伊豆大島

独立を想定した『暫定憲法』全文発見  
自立への模索五十三日間  
幻の伊豆大島共和国

島嶼郷友連合会理事長 梅田 勉

大島暫定憲法を発見したのは藤井伸先生（故人）である。藤井伸先生は私が昭和四十年前後に都立大島高校で国語

を教わった恩師である。暫定憲法全文発見を知ったのは東京七島新聞（平成二十六年八月二十八日付）に掲載された

『幻の大島憲法を発掘』の記事でした。大島町文化財専門委員であった藤井伸先生は、平成八年に大島町立郷土資料館で、未整理だった収蔵庫の茶箱の中から、ガリ版刷りの「暫定憲法」の全文、その草案、検討経過等を記したメモを発見された。

最近憲法改正論議が高まりつつある中で、この大島憲章の意味を考えてみることは、意味のあることではないかと考え起稿した。三原山と椿で有名な伊豆大島、敗戦直後の混乱期の中で、当時の人口一、〇〇〇人の島でどのような人たちが、なぜ主権在民や世界平和の理念を高く掲げた憲法を、制定しようとしたのか興味を持った。

昭和二十一年一月二十九日付の連合国軍司令部（GHQ）の覚書によって、伊豆諸島は日本から切り離されました。一時的ではありましたが、沖縄などと同様連合国によって、行政上日本から切り離されたのでした。このため「独立やむなし」と考えた島の有力者らは憲法制定を目指し、当時島の中心だった元村（現元町）の村長を務めていた柳瀬善之助氏ら島の有力者は、平和主義的な理想のほか、主権在民、リコール制度などを設けるなど、この暫定憲法には敗戦後の「新しい国づくり」にかける島民の熱気をうかがうことができません。

発見資料によると、柳瀬村長らはず、六か村（元村・岡田村・泉津村、野増村・差木地村・波浮村）の連合体的な性格を持つ「島民会」設立を企画しました。六か村の村長や有力者らは、何度も会合をもち、伊豆大島憲法作成までの暫定的な政治形態を規定した「暫定憲法」を三月上旬に出しています。

その内容は、前文、第一章統治権、第二章議会、第三章執政の三章二十三条からなり、前文の「万邦和平の一端を負荷

し」には戦争はもうこりごりだという思いがにじみ出ている平和主義を掲げ、第一章では統治権は島民にありと主権在民を明記、また、リコール規定など、島民が権力を監視する直接民主主義の規定を盛り込んでいる点など、法律の専門家もいない島民だけで、日本国憲法ができる前に作っていたことは驚異である。国や東京都などの働きかけがあった、昭和二十一年三月二十二日にGHQの指令により、伊豆諸島の行政分離は五十三日間で終わり、日本に復帰することになりました。

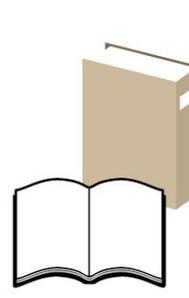
伊豆大島暫定憲法は、日の目を見ることなく独立国建設は幻に終わり、発見されるまで忘れ去られていたのでした。（平成九年一月七日朝日新聞朝刊、並びに平成二十六年八月二十八日東京七島新聞の記事を随時引用した）



村民たちが暫定憲法を議論した敗戦当時の大島元村役場

昭和二十一年一月二十九日付の連合国軍司令部（GHQ）の覚書によって、伊豆諸島は日本から切り離されました。一時的ではありましたが、沖縄などと同様連合国によって、行政上日本から切り離されたのでした。このため「独立やむなし」と考えた島の有力者らは憲法制定を目指し、当時島の中心だった元村（現元町）の村長を務めていた柳瀬善之助氏ら島の有力者は、平和主義的な理想のほか、主権在民、リコール制度などを設けるなど、この暫定憲法には敗戦後の「新しい国づくり」にかける島民の熱気をうかがうことができません。

その内容は、前文、第一章統治権、第二章議会、第三章執政の三章二十三条からなり、前文の「万邦和平の一端を負荷



和・洋生菓子、各種パン 仏事・結婚式用お菓子、餅、赤飯、パースディケーキ 全島配達致します。

**製菓 八丈 やたけ**

〒100-1623 八丈町中之郷 2559 代表 大沢 力  
TEL 04996-7-0049 FAX 04996-7-0391

兄弟店

やたけ  
田舎料理 **八丈** ビューティハウス  
大沢 譲 鈴木京子・康夫  
東京都板橋区赤塚 3-8-3 八丈町三根 465  
TEL 03-3979-0989 TEL 04996-2-3434

小型貨物・大型貨物及び宅配を扱っております。  
タクシー大型(10人)小型、島内観光扱っております!  
お気軽にご用命下さい“集荷OK”

神津島

クロネコヤマトの宅急便  
取扱店

# (有)丸甚運送

代表者 清水和人

TEL (04992)8-0040

(車庫) (04992)8-0911

FAX (04992)8-0771

〒100-0601 東京都神津島村 919

味 *Fresh taste* 海 *Fresh sea* 眺 *Fresh view*

# 八丈ビューホテル

TEL 04996-2-3221(代)

支配人 宮代昌秀

スタッフ一同

職員を募集しています!

総務部までお電話かメールでご連絡ください。

採用情報等は当組合ホームページにも掲載しております。



## 七島信用組合

〈本部総務部〉TEL.04992-2-1661

Mail:shichito@hyper.ocn.ne.jp

店名	住所	電話番号
本店	大島町元町 4-1-3	04992-2-0777
波浮港出張所	大島町差木地字クダッチ	04992-4-0666
東京支店	港区芝 3-20-5	03-6436-2761
新島支店	新島村本村 6-8-9	04992-5-0661

店名	住所	電話番号
神津島支店	神津島村 1448-5	04992-8-0111
三宅島支店	三宅村神着 239-1	04994-2-0081
八丈島支店	八丈町三根 1929	04996-2-1201
小笠原支店	小笠原村父島字東町	04998-2-7410

土木・建築工事一式請負、生コンクリート製造販売

アスファルト混合物製造販売、セメント・建材販売



# 村松興業株式会社

〒100-0211 東京都大島町差木地字クダッチ無番地

TEL 04992-4-0511

FAX 04992-4-0567

# みんなでも『ふるさと納税』 してみませんか？

大島会 河野 秀夫

最近、ふるさと納税の過剰な返礼品が問題になって、国は寄付額の三割以下とする制度の見直しを行いました。

ふるさと納税そのものは、生まれ育った故郷に寄付できるというとても意義ある制度で、寄付額に応じて所得税と住民税の還付や控除も受けられます。

導入から十年が経ち着実に定着しつつあります。

私も十八歳で島を離れて早四十年、自分も何か島のためにできないだろうかと折りにふれ思っていました。

その一つが島嶼郷友会の活動であり、また島高野球部の応援や、仲間とカメラアマゾンに参加することで、自分なりに島を応援してきました。そして退職を機に、大島への感謝と恩返しを込めて、初めてふるさと納税で寄付をしました。町役場からは丁寧なお礼状とおもいがけず返礼品



まであり、私は海産物詰合わせセットを選びました。

知人にお裾分けしたらすごく喜ばれました。

今の自分があるのも親や兄弟と暮らした自然豊かな島のお陰という思いをこの寄付で具体化できたことに満足しています。

島では人口減少が続いています。一方で島を離れた人は数多くいます。今こそ在京者一人ひとりが島への想いを『ふるさと納税』に託して、島を応援する時期ではないでしょうか。

寄付は幾らからでもよく、税控除もありますし手続きも簡単、詳細は各島のホームページに載っています。

島も我々もハッピーな気分になれるので、皆で島嶼貢献を実践しませんか。

# 伊豆七島 建設業協同組合

事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-4-4 富士ビル 7階  
TEL.03-3436-3636 FAX.03-3436-4730

## 東京愛らんど

店内には伊豆諸島・小笠原諸島の特産品、工芸品がいっぱい。カフェも併設しており、各島こだわりの食材を使ったメニューを楽しむことができます。

営業時間 9:00~22:30 (ラストオーダー22:00)

〒105-0022  
東京都港区海岸1-12-2  
竹芝客船ターミナル内  
TEL: 03-5472-6559

JR浜松町駅北口  
都営地下鉄大門駅B2出口 から徒歩7分  
ゆりかもめ竹芝駅東口 から徒歩1分



公益財団法人 東京都島しょ振興公社  
<https://www.tokyoislands-net.jp/>

## 石工事の施工 おまかせ下さい!!

弊社取扱優良霊園のご紹介

### 【埼玉県】

- 富士見メモリアルガーデン
- 大宮霊園
- 和光聖地霊苑
- 仏子聖地霊園

### 【神奈川県】

- メモリアルサンステージ
  - 横浜セントヒル霊園
  - 横浜浄苑ふれあいの社
- その他、多数の霊園を取り扱っております。

- 都立霊園・青山・谷中・多摩・八柱・小平・八王子、各霊園取扱い

## 株式会社 ホーヨー

代表取締役 清水邦洋

【本社】 埼玉県富士見市水子4718-1  
〒354-0011 本社 ☎0120-660-089  
FAX 049-255-7068  
URL <http://www.ishio-hoyo.co.jp/>

電機工事は  
おまかせ  
ください

# 浅沼電機商会有限公司

代表取締役 浅沼 汪 〒100-1101 東京都三宅島三宅村神着1862

TEL 04994-2-0395 FAX 04994-2-0997

1. 人々が安心して働ける企業
2. 島の発展に奉仕する企業を目指しております「社訓」より

## 三宅島建設工業(株)

【本社】 〒100-1103 東京都三宅島三宅村伊ヶ谷 333

電話 04994-2-0163 FAX 04994-2-1137

【東京支店】 〒105-0012 東京都港区芝大門 2-5-1 アルテビル芝大門

電話 03-3459-8086 FAX 03-3435-9687

【出張所】 〒100-1301 東京都御蔵島村 電話 0499-8-2229 FAX 04994-8-2323

## 有限会社 黄八丈めゆ工房

代表取締役 山下 誉

〒100-1623 東京都八丈島八丈町中之郷 2542

TEL. 04996-7-0411 FAX. 04996-7-0414

E-mail meyukobo@silk.plala.or.jp

土木一式工事・建築一式工事

## ツバキ建設株式会社

〒100-0212 東京都大島町浪浮港 17

TEL: 04992-4-1666 FAX: 04992-4-1160

# おかげさまで129周年 2020年夏、新造船就航へ



 東京諸島で唯一のローカル紙

毎月8日・18日・28日発行

## 東京七島新聞

東京都島嶼町村会・東京都島嶼町村議会議長会指定広報紙

発行所 東京七島新聞社  
〒105-0022

東京都港区海岸 1-4-15 島嶼会館 2F  
TEL 03-6459-0292 FAX 03-6459-0094

E-mail [sinp@gol.com](mailto:sinp@gol.com)

郵便振替口座 00160-9-99828  
(購読料 1ヵ月 800円)

東京諸島向け広告&PR

Facebook 開設!



<https://www.facebook.com/tokyo7i>

広告とPRは東京七島新聞をご利用ください。

### 購読と広告の申し込み先

本社	TEL 03 (6459) 0292
大島支局	TEL 04992 (2) 3540 (2) 1102 (4) 0064
新島通信部	TEL 04992 (5) 1323
式根島通信部	TEL 04992 (7) 0260
神津島通信員	TEL 04992 (8) 1047
三宅島支局 営業部	TEL 04994 (2) 0051
編集部	TEL 04994 (2) 0715
八丈島通信局	TEL 04996 (7) 0014

### 編集後記

「連合会だより」第十四号発行にあたり、寄稿いただいた、各島の関係者及び編集に携わった方々、広告を掲載頂いた皆様方に、お礼申し上げます。

昭和四十年に発足した、東京島嶼郷友連合会は、島嶼出身者を繋ぐ架け橋として、昭和平成、令和と五十四年間、多くの諸先輩方が地道な活動を続けて、今日があると敬意を表します。

「組織も草・木・花の生物体と同じく、生き物である。一つの組織がいつまでも瑞々しく躍動し、機能して行く為には新陳代謝が不可欠である。」と聞きます。

人生のベテランの方々と、若手の方々が活動の担い手として、バランスよく代謝してゆくことを念じます。

編集委員 高松 宏惟

- 大澤 博紹(八丈島)
- 梅田 勉(利島)
- 山口 勝子(大島)
- 清水 邦洋(神津島)
- 高松 宏惟(三宅島)